

がん検診の結果が「要精密検査」の方は必ず精密検査を受けましょう！

がん検診では、精密検査が必要かどうかを調べます。がん検診で精密検査が必要（要精密検査）と判定された場合、「がんの疑いがある」可能性があります。より詳しい検査を行い、本当にがんがあるかを調べる必要があります。精密検査では、がん以外の病気を見つけられることもあります。

早期の大腸がんはほとんど自覚症状がありませんが、検診での発見で早期に治療をすれば、90%以上が助かります*。また、早期発見により、身体的にも経済的にも負担の少ない治療で済み、早めに日常生活に戻ることができます。

*ここでいう「助かる」とは、がんと診断された人のうち5年後に生存している人の割合です。
出典：全国がんセンター協議会加盟施設における5年生存率（2009～2011年診断例）

痔の有無にかかわらず、便潜血検査陽性の場合には、大腸がんの可能性がります。また、前回精密検査を受けて「異常なし」だった場合も、再度便潜血検査で陽性だった場合は、ご自身で判断せず必ず精密検査を受けてください。

便潜血検査の再検査は精密検査ではありません。採取する便の場所によって血液量が異なるため、便潜血検査を再度受けて陰性であっても、大腸がんの可能性を否定できません。必ず以下の精密検査を受けてください。

検診の流れ

1. がん検診

- ・問診
- ・便潜血検査

2. 精密検査

検診の結果、「要精密検査」と判定されたら、精密検査を受診

3. 「がん」か「がんではない」か判明

大腸がん
大腸がん以外の病気

治療

異常なし

年1回
定期的ながん検診

主な精密検査の内容*

*他の検査方法がとられることもあります。

■ 全大腸内視鏡検査

精密検査として第一に推奨される方法です。内視鏡を肛門から挿入し、大腸の全部位を観察します。必要に応じて大腸粘膜の細胞を採取し、悪性かどうか診断します。



■ S状結腸内視鏡検査・注腸エックス線検査

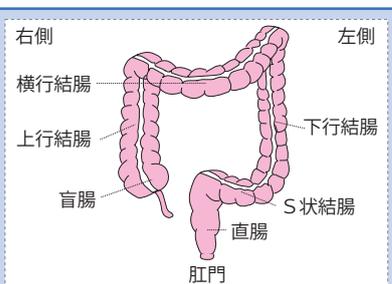
大腸全体を内視鏡で観察することが困難な場合は、直腸からS状結腸までを内視鏡で観察し、奥の大腸は肛門からチューブを挿入してバリウムを流し込み、エックス線で調べ、大腸の形の変化から病変を診断します。



大腸がんとは

大腸がんは、大腸（結腸・直腸・肛門）に発生します。

腺腫という良性のポリープががん化して発生するものと、正常な粘膜から直接発生するものがあります。



お問合せ先

東久留米市福祉保健部

健康課 特定健診係

☎042-477-0013

精密検査の受け方

1 精密検査を受ける医療機関を選びましょう

医療機関名	住所	電話番号
【市内】		
清水胃腸科内科	本町1-1-11	042-472-8709
水野胃腸クリニック	本町3-8-19	042-420-6527
滝山病院	滝山4-1-18	042-473-3311
胃腸科内科松本クリニック	下里2-8-21	042-479-7171
【市外】		
公立昭和病院	小平市花小金井8-1-1	042-461-4896
複十字病院	清瀬市松山3-1-24	042-491-6228

上記の医療機関以外でも、大腸がん検診の精密検査は消化器内科・内視鏡内科・胃腸内科のある医療機関で受けることができます。ただし、すべての消化器内科・内視鏡内科・胃腸内科のある医療機関で実施しているわけではありませんので、ご注意ください。一次医療機関やかかりつけ医に相談のうえ、ご受診ください。

2 医療機関に精密検査の予約をしましょう

精密検査を受ける医療機関を選んだら、医療機関へ連絡して受診日を予約してください。

3 医療機関で精密検査を受けましょう

精密検査当日の持ち物

・マイナ保険証・資格確認書などの保険資格が確認できるもの

※マイナ保険証を利用する場合は、「資格情報のお知らせ」または「マイナポータルの保険資格画面(PDF可)」をご持参ください。

・東久留米市大腸がん検診票 ①本人控

・東久留米市大腸がん精密検査依頼書

・返信用封筒

精密検査の費用

精密検査は通常の保険診療として、健康保険を適用した際の自己負担分をお支払いいただくこととなります。

医療機関によっては、「初診時選定療養費」が必要となる場合があります。

詳細については、予約時に受診する医療機関へご確認ください。

4 精密検査の結果を受け取ります

精密検査の結果に応じて、医師の指示に従いましょう。

異常がなかった場合も、定期的に大腸がん検診を受診しましょう。

区市町村への精密検査結果報告のお願い

区市町村では、精密検査の結果を把握することで、大腸がん検診の質の向上に取り組んでいます。このため、精密検査の結果は、精密検査を実施した医療機関から区市町村や大腸がん検診を受けた医療機関へ報告され、共有されます*。

精密検査を受ける際には、「東久留米市大腸がん精密検査依頼書」と「返信用封筒」を精密検査を受ける医療機関に提出し、記載を依頼していただきますよう、ご協力をお願いいたします。

医療機関から「依頼書の作成に費用がかかります」と言われる場合があります。書類作成をお断りされる場合は、お手数ですが表面「お問合せ先」までご連絡くださいますようお願いいたします。

*国は、精密検査を実施した医療機関に、区市町村や大腸がん検診を実施した医療機関への精密検査結果の情報提供を求めています。精密検査結果は、個人情報保護法の例外事項として、個人の同意がなくても区市町村や検診実施機関に対して提供することが可能です。